

## 平成30年度九州地区母子保健研修会のテーマ

### ○目的

母子保健サービスの第一線で活動している母子保健関係者が、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うために必要な、具体的な知識や相談支援対応技術等についての知識を得る機会とすることを目的とする。

### ○目標

- ・保健師等が妊娠期からの支援方法、具体的には、支援が必要な妊婦のスクリーニング、その後のプラン作成や具体的な介入、継続支援方法等についての実際についての知識を得る。
- ・相談窓口や健診、家庭訪問、子育て教室等で対応する職員が、愛着形成（子どもの特性や養育者のメンタルヘルスとの関係等）について理解することができる。又、具体的な相談対応技術を学ぶことができる。

### 開催要項

1. 日 時 平成30年10月23日（火）10:00～15:30
2. 会 場 メディキット県民文化センター イベントホール
3. 主 催 宮崎県、一般社団法人日本家族計画協会
4. 後 援 厚生労働省、公益社団法人日本助産師会
5. 対 象 中国地区各県および市町村の保健・福祉・医療行政担当者、  
保健師、助産師、看護師、養護教諭、保育士 など
6. 参加料 無料
7. 定 員 300名

プログラム

時 間	内 容
10 : 00~10 : 20	受 付
10 : 20~10 : 30	開会・挨拶
10 : 30~11 : 10 (40分)	【行政説明】 最近の母子保健を取り巻く状況 講師：(厚生労働省子ども家庭局母子保健課)
11 : 10~12 : 40 講演 90分 質疑応答含む	【講演①】 演題：妊娠届から始まる一貫した支援 ～支援が必要な妊婦のスクリーニング、具体的な介入方法、 継続支援等について～ 講師：あいち小児保健医療総合センター 副センター長・保健センター長 山崎 嘉久 先生
12 : 40~13 : 40 (60分)	お昼休憩
13 : 40~14 : 00 (20分)	【情報提供】 「健やか親子21×鷹の爪団 みんなで子育て大作戦」 一般社団法人 日本家族計画協会
14 : 00~15 : 30 講演 90分 質疑応答含む	【講演②】 演題：育てにくさを感じる親子に寄り添う支援の実際について ～子どもの特性や養育者のメンタルヘルスとの関係～ 講師：あきやま子どもクリニック 院長 秋山 千枝子 先生
15 : 30	閉会